

水産業再生ニュース(第 9 号)

平成 26年12月18日
仙台地方振興事務所水産漁港部

1 11月の塩竈市魚市場の水揚げ状況

・平成26年11月の水揚量は、数量で2,977トン、金額では1,118,141千円で、前年同期と比較して、数量で1,506トン、金額で106,961千円の増加となりました。

これは、先月に引き続き、鰹・鯖延縄漁業による水揚げが昨年より良かったことや、小型底曳網漁業の水揚げが増えたことによるものです。

塩竈市魚市場水揚げ状況(平成26年1～11月累計)

区 分	平成26年		平成25年		対 比	
	数量(トン)	金 額(千円)	数量(トン)	金 額(千円)	数 量	金 額
1～11月の累計	16,741	7,766,427	15,737	8,053,333	106%	96%
(うち11月)	(2,977)	(1,118,141)	(1,471)	(1,011,180)	(202%)	(111%)

2 「みやぎ水産の日」の取材が行われました

・宮城県では水産物の消費拡大を図るため、毎月第3水曜日を「みやぎ水産の日」と定めて様々な取り組みを行っています。「みやぎ水産の日」では、消費者の方々へ取り組みを認知していただくため、月毎におすすめ食材を決め、ミヤギテレビのOH!バンデスで紹介をしています。

今月のおすすめ食材は、本県が日本有数の産地である「かまぼこ」が取り上げられたことから、同番組の取材が塩竈蒲鉾連合商工業協同組合の協力の下、12月11日に塩竈市港町の「株式会社武田のかまぼこ」で行われました。

取材の内容は、工場での製造工程、様々なかまぼこの紹介やクイズコーナーなどで、12月16日の同番組内「ナニコレ!おとなの社会科見学」コーナーで放送されました。

さらに、水産の日である12月17日にも同番組の「旬の〇〇」コーナーで塩竈市仲卸売市場と三陸塩竈ひがしものの紹介が行われましたので、ご覧になった方は塩釜のかまぼこやひがしものを初めとした水産物をぜひ購入して、味わっていただきたいと思います。



取 材 風 景



3 塩釜漁港（魚市場棧橋）の復旧について

- ・東日本大震災により被災した塩釜漁港の魚市場棧橋は、塩竈市で施工する魚市場の再築工事と併せて復旧工事を進めておりますが、今回東側の棧橋 128m が係船可能となりました。
- ・今後も早期完成に向け、船舶利用調整を行いながら復旧工事を進めて参りますので、関係者の方々のご協力をお願いします。

